

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 7 部門第 1 区分

【発行日】平成 29 年 9 月 21 日 (2017.9.21)

【公表番号】特表 2016-537790 (P2016-537790A)

【公表日】平成 28 年 12 月 1 日 (2016.12.1)

【年通号数】公開・登録公報 2016-066

【出願番号】特願 2016-534864 (P2016-534864)

【国際特許分類】

H 0 1 R 11/01 (2006.01)

B 6 0 J 1/00 (2006.01)

B 6 0 J 1/20 (2006.01)

H 0 5 B 3/86 (2006.01)

【F I】

H 0 1 R 11/01 5 0 1 Z

B 6 0 J 1/00 B

B 6 0 J 1/20 C

H 0 5 B 3/86

【手続補正書】

【提出日】平成 29 年 8 月 10 日 (2017.8.10)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

透明ペイン、

前記透明ペインに接触する、導電体、

前記導電体にエネルギーを与えるための、電気接続要素、

前記電気接続要素及び前記導電体を覆って配置され、前記電気接続要素を前記導電体及び前記透明ペインに固定する、封入部、及び

前記電気接続要素と前記導電体との間に電気接続を提供するために、前記電気接続要素と前記導電体との間に配置された導電性の圧縮性部材、

を有し、

前記導電性の圧縮性部材は、前記電気接続要素と前記導電体との間で圧縮される材料を有する、

窓組立体。

【請求項 2】

前記材料は発泡体を有する、請求項 1 に記載の窓組立体。

【請求項 3】

前記材料内に伝導性フィラーを含む、請求項 1 乃至 2 のいずれか一項に記載の窓組立体。

【請求項 4】

前記材料の周りに配置された箔層を含む、請求項 1 乃至 3 のいずれか一項に記載の窓組立体。

【請求項 5】

前記箔層は、伝導性かつ柔軟な材料である、請求項 4 に記載の窓組立体。

【請求項 6】

前記封入部は、高分子材料で作られている、請求項 1 乃至5のいずれか一項に記載の窓組立体。

【請求項 7】

前記電気接続要素と前記導電体との間の電気接続にはハンダがない、請求項 1 乃至6のいずれか一項に記載の窓組立体。

【請求項 8】

電気接続要素は、前記導電体にエネルギーを与えるために、前記導電体への電気接続のための末端接続具を含む、請求項 1 乃至7のいずれか一項に記載の窓組立体。

【請求項 9】

当該窓組立体は、透明ペイン用の無ハンダ組立体である、請求項 1 乃至8のいずれか一項に記載の窓組立体。